

意見交換会開催結果概要

- 1 開催日時 平成27年1月28日（水）
- 2 時 間 開会 午後7時～ 閉会 午後8時26分
- 3 場 所 鳴和台市民体育会館 第1・2会議室
- 4 参加人数 41名
- 5 出席議員 田中展郎議長、松村理治副議長、
下沢広伸建設企業常任委員長、
高 芳晴建設企業常任副委員長、
山本由起子建設企業常任委員、澤飯英樹建設企業常任委員、
木下和吉建設企業常任委員、高村佳伸建設企業常任委員、
横越 徹議会運営委員長、高 誠総務常任副委員長、
秋島 太経済環境常任委員長、
小林 誠市民福祉常任委員長、
角野恵美子教育消防常任委員長
（オブザーバー議員）
坂本泰広議員、山本 保議員、麦田 徹議員、
小間井大祐議員、奥野秀也議員、広田美代議員、
小阪栄進議員、喜多浩一議員、高岩勝人議員、
久保洋子議員、黒沢和規議員、新村誠一議員、
森尾嘉昭議員、中西利雄議員、井沢義武議員
- 6 次 第 別紙のとおり
- 7 結果概要 以下のとおり

下沢広伸建設企業常任委員長の進行のもと、田中展郎議長の開会挨拶に引き続き、出席議員の紹介を行った。次に、高芳晴建設企業常任副委員長から平成26年度金沢市議会12月定例会議会報告を行った後、山本由起子建設企業常任委員から意見交換会テーマ報告として「城北市民運動公園の整備について」の報告を行った。その後、下沢広伸建設企業常任委員長の進行により意見交換を行い、松村理治副議長の閉会挨拶の後、閉会した。

1. 開 会

【下沢広伸建設企業常任委員長】

皆さん、こんばんは。お寒い中、御参加いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただいまから金沢市議会意見交換会を開催いたします。本日、司会進行をいたします建設企業常任委員会委員長の下沢広伸でございます。どうぞよろしくお願いたします。

2. 開会挨拶

【下沢広伸建設企業常任委員長】

まず、開会に当たりまして金沢市議会議長の田中展郎から皆様に御挨拶申し上げます。

【田中展郎議長】

皆さん、こんばんは。御紹介いただきました市議会議長の田中でございます。本日は大変寒い中、そしてお忙しい中、金沢市議会の意見交換会にたくさんの方にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。

この意見交換会ではありますが、本年度より議会改革の一環として実施しているものであります。今回が4回目の開催となります。この間、競輪場外車券売り場の問題をめぐり、市民の皆様方には市政に対する不安や不信を抱かせましたことを改めて心よりおわび申し上げる次第でございます。

この件につきましては議会としても事実解明に向け特別委員会を設置し、調査を行っているところでありますので、調査結果がまとまり次第、改めて市民の皆様へ御報告をさせていただきたいと思っております。御理解のほどよろしくお願いたします。

さて、本日の意見交換会のテーマは、「城北市民運動公園の整備について」としております。市民野球場や市民サッカー場があります城北市民運動公園では、現在、屋内プールの建設が鋭意進められております。この公園の整備は、本市でも大型のプロジェクトであり、市民の皆様へ親しまれる施設にしていきたいと議会としても議論しているところであります。

本日は活発で建設的な意見交換ができればと思っております。どうぞ最後までよろしくお願いたします。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございました。

ここから座って司会をさせていただきます。

ここで、今回の意見交換会に出席しています議員の御紹介をさせていただきます。

まず、正副議長でございます。先ほど御挨拶をいたしました田中展郎議長でございます。

【田中展郎議長】

よろしく申し上げます。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

続きまして、松村理治副議長でございます。

【松村理治副議長】

御苦労さまです。よろしく申し上げます。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

続きまして、今回の意見交換会を担当しています建設企業常任委員会の委員を紹介いたします。皆様から右手のメンバーになります。

まず、木下和吉委員であります。

【木下和吉建設企業常任委員】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

続いて、高村佳伸委員です。

【高村佳伸建設企業常任委員】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

澤飯英樹委員。

【澤飯英樹建設企業常任委員】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

山本由起子委員。

【山本由起子建設企業常任委員】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

高芳晴副委員長。

【高芳晴建設企業常任副委員長】

皆さん、こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

そして、先ほど御紹介いたしました田中展郎議長、松村理治副議長も建設企業

常任委員会のメンバーでございます。

次に、金沢市議会には建設企業常任委員会を初め5つの常任委員会があり、また議会運営をつかさどる委員会としまして議会運営委員会があります。各委員会の委員長も出席していますので、あわせて紹介をさせていただきます。皆様の手の方々です。

まず、議会運営委員長であります横越徹議員です。

【横越徹議会運営委員長】

こんばんは。お疲れさま。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

総務常任委員会は委員長代理が出席しております。総務常任副委員長、高誠議員です。

【高誠総務常任副委員長】

こんばんは。よろしく申し上げます。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

経済環境常任委員長、秋島太議員です。

【秋島太経済環境常任委員長】

こんばんは。よろしく申し上げます。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

市民福祉常任委員長、小林誠議員です。

【小林誠市民福祉常任委員長】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

教育消防常任委員長、角野恵美子議員です。

【角野恵美子教育消防常任委員長】

こんばんは。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

また、今ほど御紹介いたしました建設企業常任委員会委員及び各委員会の委員長以外の市議会議員は、皆様の右手の席でオブザーバーとして参加しておりますので御報告させていただきます。

次に、本日の意見交換会の進め方について御説明いたします。

受付で配付いたしました資料のうち、意見交換会という表題の1枚、こちらに次第を明記してあります。

第3番目に書いてあります議会報告といたしまして意見交換会の直近に行われました12月定例月議会の概要を中心として議会報告を約10分間、その後、次第の4番目にあります本日のテーマ「城北市民運動公園の整備」につきまして約20分間説明した後に、皆様と意見交換をさせていただきたいと思っております。

また、意見交換会につきましては、最初に本日のテーマ「城北市民運動公園の

整備」、その後その他の事項としてテーマを設けず意見を交換させていただきたいと思っておりますので、御了承のほうよろしく願いいたします。

また、きょうは大体8時半ぐらいまでに終わりたいと考えております。時間の都合上、また皆様に御協力いただきたいと思いますので、あらかじめ御了承ください。

3. 平成26年度金沢市議会12月定例会議会報告

【下沢広伸建設企業常任委員長】

それでは、報告に移ります。

平成26年度金沢市議会12月定例会議会につきまして御報告をいたします。

報告は、建設企業常任委員会、高副委員長から行います。

[高芳晴建設企業常任副委員長が平成26年度金沢市議会12月定例会議会報告について別紙のとおり説明]

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございました。

4. 意見交換会テーマ報告「城北市民運動公園の整備について」

【下沢広伸建設企業常任委員長】

引き続き、本日の意見交換会のテーマであります「城北市民運動公園の整備」につきまして説明いたします。

皆様のお手元にあります説明資料は全体計画、屋内プール、屋内広場の3つで構成しております。それぞれの報告資料と平成23年以降の本会議や委員会での質問応答の議論の様子と、その議論や提案が形になったものを中心に作成させていただきます。

市議会が行っております意見交換会は今回で4回目になりますが、これまでの意見交換会の中で議会としてどのような議論をしているのかという御質問もありましたので、今回はそのような報告方法をとらせていただいております。

なお、スライドの資料は見やすさを考慮しまして、議論の要点のみを記載しておりますが、皆様のお手元の資料には該当の箇所の会議録の原文を記してあります。読みづらいかもしれませんが、このパワーポイントでは要約だけ書かせていただいておりますので、御参考にしてください。

それでは、このテーマに沿った意見交換会を行いたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

報告は、建設企業常任委員会、山本委員から行います。

[山本由起子建設企業常任委員が意見交換会テーマ報告について別紙のとおり説明]

5. 意見交換

【下沢広伸建設企業常任委員長】

それでは、ただいまから意見交換を行いたいと思いますが、意見交換を始めるに当たりまして幾つか皆様にお願いがございます。

スクリーンのほうに3つ書かせていただいております。

1つ目は、発言を希望する方は挙手を願います。私から指名をさせていただきますので、係員がマイクをお持ちいたします。そのとき、意見を述べる前にお住まいの町名とお名前を言ってから御発言のほどお願いいたします。

2つ目は、今回は議会として開催している意見交換会でございますので、議員の個人的な見解は述べないこととしております。御了承をお願いいたします。議員の個人的な考えや意見をお聞きしたい場合は、この意見交換会が終了した後に個別にお聞きしていただきますようお願いいたします。

3つ目は、本日の意見交換会の内容は、後日、金沢市議会のホームページに掲載いたします。皆様方からいただきます御意見につきましても、お住まいの町名、お名前とともに掲載させていただきますので、あらかじめ御了承をお願いいたします。

それでは、今回の意見交換会のテーマであります「城北市民運動公園の整備」につきまして、御意見、御質問のある方は挙手にてお願いいたします。

【参加者】

今までずっと出させてもらっておるんですけども、今回の「城北市民運動公園の整備について」という題ですけども、これのどういったことを意見交換するわけですか。

というのは、もうほとんど議会で決まっとることなんですよ。今の屋内広場についてまだこれからの話だと思うんですけども、それについての意見交換なのか、もう決まってしまったものを今からまた変更するとかそういったことを聞こうという感じなんですか。その辺がちょっと私も理解できないんで、その辺どうなんでしょうか。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

今回は意見交換会という名称ではございますけれども、こちらの城北運動公園における整備概要を御説明しようというのがまずテーマでございました。そのために、皆様からいろんな御意見をいただく部分と報告する部分という形でテーマのほうをさせていただきました。

おっしゃるとおり、まずプールに関しましては既に工事も始まっております。ただ、運営方法という部分でも御意見をいただければ、またその点に関しまして

はまだ議論の対象だと思いますので、運営方法など御意見をいただければなという事で報告させていただいております。

【参加者】

できればこの意見交換会の議題ですね。もうちょっとはっきりと書いてもらわないと、皆さん、どういうことを発言するのかなというのがわからないと思うんですよね。その辺はこれからちょっと気をつけて。皆さん、どういう設備ができるのかというのわからない人もたくさんおいでだと思うんですよね。その辺ちょっとこれから気をつけて書いてもらったほうがいいと思うんです。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

またその御意見もいただきたいと思います。ありがとうございます。

【参加者】

一番気になることは、この運動公園へ入るためのアクセス道路。はっきり言いまして、これをつくる前に計画道路との絡み合い。それから今、新幹線オープンと言ってますけど、あの高架の下の乙丸陸橋、何回も議会に陳情が出ると思うんです。あそこの橋桁の幅からしたら改善の余地も、二層建てにするにも難しい、中途半端です。運動公園自体もあるけれども、そういうことも絡めたアクセス道路。それから、近辺の住民の方がアクセス道路を安全に歩けるということ。

それからもう一つ、公園ということで避難所としての機能もどうすれば入りやすいか。

それから駐車場のとり方、はっきり言って下手くそなんです、素人です。金沢の西口の駅前広場の駐車場もとんでもないです、言っておきますけど、事故起きますよ。そういうことも絡めて、この公園の駐車場の台数もできるだけ有効な空間の使い方。

それと、元OBの方であろうが誰であろうが、その専門知識や知恵をもっと拝借できるような、この意見交換会もそれに等しいと思うんです。だから、いいことやと思うんです。だから、どんどんこういう事前に、さっき先に言われた計画の前にもう少し専門家、それから県なり国へ陳情するとき、市の職員とかおるでしょう。都市計画なり。そういう人たちが同行して市民と一緒に行って、真剣にプロとしての意見を出し合うような格好がこれから望ましいかなと思ってきょう参加させていただきました。

以上です。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございます。

今ほどのお話は御要望なり御注意という形で受けとめさせていただきます。また例えば屋内広場に関しましてもそうですけれども、いろいろな学識経験者の方々からいろんなお知恵も拝借させていただいています。

ただ、今ほど個々ではなくて全体のことも踏まえてというお言葉をいただきま

したので、またその部分も議会として注意を払っていただければと思います。御意見いただきましてありがとうございました。

【参加者】

2点あります。

一つは、先ほどの方と同じでせっかく震災後につくるのに震災対応という言葉がこの中に一切聞こえなかったのでもっと寂しいなということを感じました。というのは、震災が起こると、私も何度も東北へ行ったり、ほかも行っているんですけど、食べることよりも出すこと、トイレが本当に不足します。東京あたりでも考えられているように側溝のふたをめくって仕切り板を置いたらもうそこがトイレになるように、千人規模の人がちゃんと排便できるようなそういったものがこれから外構工事で間に合うのであればぜひやっていただきたい。

トイレの整備のもう1つの理由として、金沢マラソン。今、市役所の前が発着になっていますけど、私もマラソンを何度か走っていますけれども無理だと思います。駐車場、それからトイレがない。市役所のトイレを全部開放してくれるならいいと思うんですけども、そういったことを考えると、役員の方、選手の方の駐車場もないし、トイレもないということで、ここに将来的にはマラソンの発着ということ視野に入れた整備をされたほうがいいと思います。そうすれば避難のときにも、マラソン大会のときもトイレが役立ちます。1万5,000人ということで100人の方が同時にトイレすると150分かかるんです。現実的な数字ではないのでトイレというのを非常に心配していますので、屋外でトイレをできるような将来的な構想を考えて外構工事等をしていただきたいというのが一つです。

もう1つは、ある方がちょっと言っていたんですけど、やっぱりこういうところに来ないとはっきり伝わらないと思って参りました。今、屋内、屋内ということで意見は出てるんですけども、せっかくの整備計画ということなので、雨天対応のランニングコースをつくってほしいということで、私、以前お話をしたんですけども、理由の一つは冬期における金沢市民の健康増進の場になるということです。走るところがありません。狭い体育館でぎゅうぎゅう詰めでカーブもとれないですし、走るところがありません。私の妻は、ここの野球場の周りを走っておるんですけども、野球場の下がちょうどダッグアウトになっていい感じなんです。けれども見ていただければいいですが、ぼこぼこで、つまずいて、いつけがを負うかわからない。ですから、野球場のダッグアウトの下をこうやって往復しとるだけなんで、外野のほうもちょっと屋根をつけていただければぐるりと走れるということで、結構散歩にいらっしゃる方もいらっしゃいますので、今回は野球場の話が出てませんが、ぜひこの公園全体の中で走るコースをつくっていただければ、たしか10年前に私、ここで金沢中央走ろう会さんがそういうマラソン大会をやったのに参加したんですけど、非常にいい公園ができたと思っていましたんですけども、そのまま全然整備がないもんですから、ぜひ回遊性を

高めた雨天対応のランニングコースを整備してほしい。理由は市民の健康増進。

もう1つの理由は、治安が向上するという事です。結構こういうところというのは皆さん御存じのとおり不良のたまり場であったり、暴走族が来たりということで、家のない方もいらっしゃると思うんですけども、こういうところをマラソンのランナーって朝、昼、夜問わず真夜中でも走るんですね。ということは、無料の警備員にもなるんですよ。日が出ればそうするし。ということで、整備することによって、本当はこのプールの周りもぐるり、本当は私、プールの周りに小屋根をつけていただければと思ったんですけど、どう見てもそういう小屋根のつくようなデザインではありませんので、ランニングコースを整備して、市民の方が周りを散歩したり走ったりして治安が向上するような施設としてほしいです。

最後に、将来的には体育館もつくっていただければ避難所にもなるんだろうというふうに思います。

あと、本当に最後です。プールの水温の話がありました。これは水温を上げることばかり議論されているんですけども、夏場に国際大会とかやったときに水温が上がり過ぎて汗をかいてだめだということで、普通のプールではどんどんどんどん上水を投入して温度を下げています。ということは、下水もどんどんどんどん出るといことです。使える水をどんどんどんどん捨てていくということなので、上水道代と下水道代が非常にかかる。これが夏場に起こります。ということは、水不足の夏場にこういうことが起こって、本当に水不足のときにプールに大量の水を使っているのかということがありますので、今いろんな機械があるかと思しますので、冷やすことも検討されてはいかがかと思います。

どうもありがとうございます。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございました。

まず、震災もしくはマラソンなどにおけるトイレ対策ですかね。常時ではなく緊急時でも使えるようなものが必要ではないかということ。そして、マラソンにつきましては雨天時でもできるように。今の現状であれば例えば野球場のところに外野も含めて屋根をつけるとか、あとは体育館の整備など、今計画をされておりますプールに関しては温度を下げるのがどのようになっているかということでしたけれども、要望という形で受けとめさせていただきまして、また確認もさせていただこうかなと思っておりますが、それでよろしいでしょうか。

【山本由起子建設企業常任委員】

震災対応についての御要望がありました。報告ではそのことは申し上げなかったんですが、この城北市民運動公園の今後の整備について、将来的にはスポーツに対応することはもちろん、都市の防災機能の向上を図るために災害時には市の北部の広域避難所としての機能をあわせ持つ、そういう安全で快適な総合運動公

園にするべきであるというふうに議会としても要望し、執行部でも考えているということであります。今御提案のあったトイレでありますとか具体的なことはまたその中で検討されていきますし、議会としてもまた要望していこうと考えております。

ありがとうございます。

【参加者】

ありがとうございました。

【参加者】

よろしくお願いいたします。

株式会社エイムでは、現在、施設管理運営の指定管理者として金沢市営総合プール及び鳴和台、そして西部のプール3カ所とむつみ体育館の金沢市施設4施設、並びに県内の市町合わせて9施設の管理運営を賜っております。その中で、現場にいる者として少し感じたことをきょう話させていただきまして、特に整備計画の中でプールに特化したことで少し話させていただきたいと思います。私が本日参加をすると言いましたら、総合プールの利用者から、おまえが行ってきて、わたしの希望をいろいろ言うてくれということで、皆さん御存じのように、金沢市の指定管理は200以上ございます。その中でもサービス業につきまして、金沢市の提携の利用者満足度調査というものを私どももやっております。その集計結果からと、なおかつ現在の利用者の要望、希望ということで話をさせていただきます。

御存じのように、あの市営総合プールは屋外に3つ、室内に2つのプールがあり、屋外につきましては竣工昭和34年で、経過年56年、半世紀以上たっております。室内につきましても昭和48年の竣工から42年たっております。競技団体さんの望まれる施設がやっと本格的に着手されたということで喜ばしい限りでございます。

耐震とか治安、防犯につきましては質問が出ましたので、私の質問は、利用者アンケート調査の記述事項、あるいは質問してほしいという利用者を代弁して質問させていただくということでよろしくお願いいたします。

まず、既存のプールにつきまして、市営プールの皆さんがおっしゃるのは、外のプールはなくなるけれど中のプールはどうなるの。これが一番の関心事でございます。といいますのは、金沢市におきましては、西部市民体育会館プールがありまして、東部には鳴和台があります。南部方面に総合プールがあるわけです。この代替として屋外があっちに行っちゃったらこっちはどうなるの。これは管理者としてですけれども、室内プールにおきましても42年たっております、もし存続してやるならば大々的なリニューアル、あるいは建てかえが必要かと思っております。

私どもがずっとプールを管理してまして感じたことは、この新しいプールというのは本格的な競泳大会を主としたプールだろうと思っております。ただ、金沢市民の

利用者ニーズというのは非常に多様化しております。現実的には室内プールにあっては使っておられるのは高齢者と障害をお持ちの方が中心です。何で若年層が来ないのかということで、これからの建設計画の中で、ほかのプールはどうなっているの、大規模施設でできない部分については例えばほかのプールをリニューアルして簡単な滑り台をつけようとか、子どもさんでも入れるところをつくろうかと、こういう考え方でいっていただければありがたいと思います。

あと、先ほど整備計画の中で駐車場の話が出ました。その駐車場ですけれども、プール以外の施設は、全部屋外スポーツで、シーズンオフは閉鎖なんですよね。それでプールがもしできましたら、当然雪の対策、要は消雪装置とかその辺がガスの供給によってそういうのは設置されるのかどうか。あるいは駐車場が共有であれば自転車で来るプールの方もいらっしゃると思います。そういった駐輪場から建物が遠くにあるんでないか、近くにあるのかと、そういうことも聞いてきてほしいということ。

あと、施設の内外につきましてのバリアフリー化ですね。そういうことがなされているかどうか。高齢者に対応しているかどうか。

そしてあと、プール内につきましては遊具施設、ジャグジー、今はやりですからね。それと孤立型のシャワーがきちっとついているのかどうか。あるいは小さい幼児を連れてきた方のおむつがえのところもきめ細かく準備されているかどうかと、こういう声もありました。

あと、施設につきましては私が考えるには、金沢市プール全体としての考え方も持っていなければならない。そして、利用者の多様化がありまして、何でもかんでも1つのプールでできるという考え方は今では古いと思います。3つのプールがありますので、利用者は選択ということで、それぞれのプールに特性を持たせて市民のニーズに応じていければなど、そのように思います。

以上です。ありがとうございました。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございました。

今回の城北運動公園に設置されますプールに関しましては、もちろん50メートルプールがメインになりますので、全国規模の大会ができる公認プールを目指しております。ただ、いろんな議会質問の中で、一般の方々も利用できませんかという質問があり、答弁として、もちろんトップアスリートから一般の市民の方々に対応できるように可動式壁であったり深さを調整するための可動式の床の整備をしてお聞きをしております。ただ、例えば遊具があるかとか幾つか私のほうで明確に返答できませんので、また別の機会なりに御説明をさせていただきたいと思っております。

あと駐車場に関してですけれども、これもほかの施設と絡んでまいります、今、駐車場の整備途中なので、その点に関しましても確認をさせていただければ

と思います。

あと、現在使われている富樫のプールに関しましては、屋外のほうはもう50年以上たっているということで、御存じのとおりその代替として今回の整備をさせていただいておりますが、そうなりますとお話のありましたように、南部のほうはどうなるのかという利用者の声だと思います。ただ、屋内に関しましても40年以上たっているということで、実際には少し調査をしなければならないのかなという個人的な思いもありますし、一般的なお話であれば集約をしたほうが良いということで城北のほうにするべきではないかという思いもありますが、この点につきましても地域的な配慮も必要なのかもしれないので、御要望として、そしてまた議会として質問なりをさせていただこうと思います。

あと、特性あるプールということにつきましては、きょう、この会場にも温水プールがございます。使い方などを特化することも必要なのかもしれないし、また御意見のほうにありましたように城北のほうはトップアスリート専用でいいのかという点とまた違ってくるのかもしれないので、利用方法に関しましてはまさに皆さんの御意見をお聞きしながら、さりとて本来の目的を曲げないといえますか、間違えないような運用方法は必要だと思いますので、その点も御了承いただき、御意見、御要望としてお聞かせをさせていただくというところでよろしいでしょうか。

【参加者】

ありがとうございます。

【参加者】

今の方がおっしゃられたことは私も言いたかったことなんです。

私、金沢市営プールを現役のアスリートのときからよく使わせていただきましたし、今は10年ぐらい前から福祉に特化した障害者、知的障害者、それから高齢者の身体障害者や認知症の方も含めた個人レッスン及びそういう団体の施設のほうの障害者の指導もさせていただいて、市営プール、鳴和台のプール、西部のプール、白山市にありますクレインプール、CCZのプール、辰口にありますがプール、ほぼ毎日といっていいぐらい移動してそちらのほうのプールを使わせていただいております。いしかわ総合スポーツセンターのプールのほうもメインとして使わせていただいております。毎日毎日プール通いですので、どのプールがすばらしいか、使いやすいか、福祉にとってどれがいいかというのは私の気持ちの中ではあるんですけども、どちらかというともみんな中途半端なプール。もちろん長い間たっているプールなので、福祉に特化したプールなんて本当はないのに等しいと思います。

私が言いたいのは、いしかわ総合スポーツセンターの一番新しいプールです。プールを利用されていない方でも一度あそこの建物をちょっと見学されたらいいと思います。駐車場入って、それと建物の裏もずーっと回ってみてください。表

だけ見るんじゃないくて、裏も見てください。駐車場も足りません。身体障害者の駐車場、全然足りません。大きいイベントがあると本当に足りなくなって、一般に利用している方が全然駐車場にとめられない状況で、大きなイベントのときには駐車場はどうしているのかといたら、西部緑地公園のほうに回って道路1本渡って会場のスポーツセンターに入ってくるという形になります。割と芝生の緑が多いんですよ、あその後ろなんかも松の木が生えていたりとか。そういう緑も大切だとは思いますが、私自身はスポーツセンターにあんまり緑は要らない。金沢ってどこへ行っても本当に緑が多くて、すばらしいところだと私は思っていますが、緑をつくるんだったら、もうちょっとそこを駐車場にしてくれたらありがたいな。障害者の駐車場をもっともっとふやしてほしい。金沢は雨がが多いので、雨天のときの通路なんかももうちょっと考えていただきたいな。中に入っていていただくと、プールは以前は水深140センチで多分設計されていました。でも、背の低い高齢者の方々が深くて泳げない、歩けないという御意見があって、水深は今大体120センチの深さになっております。120センチですから皆さん大体歩ける状態です。だけれども、オーバーフローができないので水がいつも汚れてくるというそういう状態になっておりますので、プールをつくるときにもう少し水深のこととかも考えながらつくられたらいいんじゃないかと。更衣室なんですけれども、男性更衣室と女性更衣室の真ん中にちょうど障害者の更衣室がありまして、そちらのほうは私がコーチで、男性の利用者さんと一緒に車椅子に乗って入っていく場合は、ちゃんと仕切りが設けられていて、男性も女性も一緒に入って着がえを見守ったり手伝ったりできるという状況になっておりますので、その辺のところはやっぱりすごくありがたいかな。あと、水にぬれてもいいような車椅子とかもちゃんと整備されております。野々市のプールはスロープがプールに入るところにあるんですけれども、車椅子がないんですね。置いてない。だから、車椅子の方も対応できるプールでありながら肝心の車椅子がないとか、駐車場から建物に入ってくるときにはかなり遠いという、もう少しプールをつくるにしろ公園をつくるにしろ、福祉の利用者、それとヘルパーさんとかそういう方たちの目線に立った施設ももうちょっと考慮していただけないか。このチラシ見ていると福祉という言葉が全然入ってきていないようで、ちょっとがっかりという感じなんです。

それから、介護保険が多分すごい財政で大変だとは思っているので、もっともっと高齢者が、どこのプールに行っても本当に午前中は高齢者がたくさん歩いています。きょうも白山市のクレインプールは30名ほどがプールを歩いています。すごい盛況です。西部のプールもそうです。高齢者は泳ぐのではなくて歩く。歩くときに、プールに入るときの上がったり出たりするところのステンレスのパイプなんかももうちょっと入退水がしやすいようなところまでの考え方。ですから、現場で毎日こうやって施設に携わっている者の声をもっと吸い上げて、本当にみんなが使

しやすい建物をもう少し石川県は考えてほしい。

先ほどの方がおっしゃったように、市営プールも西部のプールも古いので壊すのは……。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

御質問の最中なんですけれども、ほかの方の質問のお時間もありますので……。

それと、今のお話は恐らくプールについての全体的な要望だと思います。ちょっと要約をさせていただきますと、例えばこの城北に関しましても駐車場の対応であったり、またバリアフリーに対してどのようになっているかと。あとは広域的な部分としまして、もう少し障害者に対する配慮があるプールづくりというような御意見かなと思いますので、またその点につきましては御要望という形で受けさせていただければなと思います。

ありがとうございます。

【参加者】

私、聴覚障害者で、このたびノートテイクをつけていただきました。ありがたいと感謝を申し上げたいと思います。

この説明書にちらっと書いてあるんですけど、平成10年に何か武道館の構想というのがあります。私、弓道をやっております、かれこれ40年以上やっております。恥ずかしながら弓道5段です。平成7年に石川県の金沢の会長が上申してどうのこうのといいながら、いまだに構想が聞こえてこない。山野市長も議員時代に好意的にとってくれたと聞いております。武道館をつくる構想があるかという、配置図から見て全く感じられないということで、つくっていただきたいなと思っています。県庁所在地で市営の弓道場のないところといいますと、水戸市、山口市、徳島市、松山市、松江市に金沢市。松山市の51万人を除けばあと金沢が46万人、あとは20万人台の人口の都市であります。この中で水戸市のほうで陳情しているという話がインターネットで拾えました。ということで、金沢市には護国神社に県営の施設があります。すぐそこのところに県立武道館があります。私も利用しようと思いますと、土日に行こうと思うと護国神社のほうは土曜日は県立工業高校、そして遊学館高校が利用していてなかなか一般の人が使わせてもらえない。私は有段者だから一番後ろのほうで使わせていただいています。競技人口はどんなもんだという、石川県は登録者が800人ほどで、金沢市のほうを申し上げますと大学生含めて800人の半分近くあります。全日本弓道連盟の登録者は13万9,000人ぐらいというふうに言われておりまして、全国平均的な人口当たりではちょっと少ないかなと。ぜひともつくっていただきたいという気持ちがあります。弓道は特殊技能でありますけど、中学生のころ、成長時期の15歳前後から始めて、私はつえをついて歩いてますけど、下肢に不自由は感じておりますけど、上腕はしっかりしておりますのでそれなりにできます。それで、小さいときからやっておりますと呼吸とかそういうのが整ってきますので、高齢者の健康は十分維持さ

れると思っております。それでまた幅広い年齢層でできますので、それなりにほかのスポーツとは違って競い合うということはある程度考えないですが、少年も高齢者も同じ道場に立って、隣同士の的を打ち合うということで交流もあって、高齢者を慈しみ、目上の人をとうとぶ姿勢が幼少のときから育つということが重要なことだと思っております。ほかの武道も、剣道も柔道も体力的なものもありますが、それを一律にしたものをつくっていただきたいと考えております。この意見交換会に出るためにいろいろ調べてまいりましたけど、どうも武道館構想自体がちらっと質問に出た程度しか出てないということで、あと山野市長になってからその辺は余り動いていないというのが現状なんですけど、プールに関しては、私もボイラー技士であり、石川県の地球温暖化防止活動推進員としてまた興味がありますので、それなりにオープンにしてもらってもいいんじゃないかと思っています。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

ありがとうございました。

きょうもいろいろと皆様から御要望いただいております。議会としましてもたくさんさんの施設があれば、もちろん愛好者の方もおられますのでいいとは思いますが、やはり施設をつくりますと維持費であったり、もちろん建築費もありますし、いろんな点で考慮しなければならない点がございまして。

ただ、皆様の声は執行部には伝えさせていただきませんが、やはり全て何でもかんでも聞いてしまいますと色々な行政的な、また予算的な部分もございまして、その点につきましては議会としてしっかりと意見の交換、議論をさせていただきたいという形で申し上げたいと思いますので、御了承のほうよろしく願いをいたします。

【参加者】

よろしく申し上げます。

まず、僕の個人的意見になるかと思いますが、50メートルプールができて国際競技とか公認競技を呼べる施設ができるということは非常にうれしいことで、しっかりとした整備をしていただければと思います。

それで、資料では、屋内広場をウォーミングアップ場とかにお使いになる計画もあるということなんですけれども、その場合、プールと広場の動線というものを一度お考えになったほうがいいんじゃないかというのが僕がちょっと感じたところです。

それともう1点、今の拡張整備には直接は関係ないかもしれませんが、今、僕もツエーゲン金沢のサポーターをやっています、J2に昇格したこともありますし、つい先日、星稜高校が全国優勝したということもあって、サッカー界もかなり熱くなってきている。それにあわせて多分、サッカー協会のほうから今の市民サッカー場の改修という話が出ているとは思いますが、お聞きしたところ、

まだ計画には入っていないということですが、サッカー協会の要望からすると、将来的には1万人から1万5,000人規模のサッカー専用スタジアムを建てたいというお話があると思います。それに合わせた周りの整備の方向ですね。そこも後から考えるんじゃないかと、できれば現段階でそれも含めた整備の方法を考えてみたらいかがかなというふうに思っています。サッカー場はその後いい方向に行くことを期待して質問とさせていただきます。

ありがとうございます。

【下沢広伸建設企業常任委員会委員長】

ありがとうございました。

プールと屋内広場の動線を少し考慮した設計をしたらどうだと御意見をいただきましたので、屋内広場につきましては計画をこれからいたしますので、その点をどのように考えているのか。ただ、コンセプトとしては御説明をさせていただきましたように子どもさんが遊具で遊んだり運動会等が少しできればなど。どうしても北陸は、冬場とか雨の多い地域でございますので、その点をまずはと。ただ、運動公園というスポーツ関連に特化したような公園になっておりますので、もちろんウォーミングアップができるような対応を含んでいきたいと。どっちもとなると中途半端になりますが、その点は少し考慮するように意見を伝えさせていただきますたいと思います。

あとサッカー場の改修の話なんですけれども、まだ実施計画まではいっておりませんが、城北市民運動公園の全体の整備計画につきましては平成36年までとなっております、まだ10年ほどあります。もちろん、先ほども申しあげましたように財政的な問題もいろいろとありますのでいついつとは申しあげられませんが、野球場やサッカー場の改修も予定はしているとお聞きをしております。その点につきましてもその都度御報告なり意見等を伝えさせていただきますたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

【参加者】

よろしくお願ひします。

市当局の方もきょう見えているようですので、ちょっと数字をお聞きしたいんですが、現在、城北市民運動公園には4つの施設があります。施設ごと何人ぐらいの人が利用しているのか、23年度でも24年度でも構いませんので教えていただけませんか。それによって、再度質問の機会を与えていただけるようでしたら質問したいと思います。

【下沢広伸建設企業常任委員会委員長】

済みません、恐れ入ります。きょうは、議会の意見交換会とさせていただきますので、議会事務局が同行しているということになります。そのため、数字に関しましては持ち合わせておりませんので、大変御無礼ながらお許しをいただきたいと思ひます。

【参加者】

そしたら、ホームページで掲載してください。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

わかりました。それはまた御要望として、結果という形で報告の中にこういった質問がありました、こういう数字ですという形で報告をさせていただければと思います。よろしいでしょうか。

【参加者】

それが大きな目安になるので、あんまり利用してないようならやっぱり整備計画を見直してもらわないといかんというようなことも出てくるかもしれないので、お願いします。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

御要望いただきましたので、また報告させていただきます。

【参加者】

座ったまま質問させていただきます。

先ほど冒頭の方からアクセスのお話が出ておりましたけれども、公共機関からプールまでの距離ですけれども、駐車場の整備といたしますととてもじゃないけれどもどれだけつくってもこれでいいという数字にはならないと思います。それで、私が今ここでお聞きしなくてもそんなことわかっているとおっしゃられるかもしれませんが、JR、もうすぐIRに変わりますけれども、東金沢駅の西口からプールまでの距離、近いようで遠いですし、バス運営会社にバスを走らせてと言ってもどうにもならないかと思えます。そういうところのことも考慮されまして、ぜひともシャトルバスを走らせていただいて、会場にお越しいただく方には3月14日以降、IRを利用していただいて、IRの売り上げにもつなげ、また駐車場が少ないとかいったことの解消にも努めていただければと思います。

もう1点、田中交差点ですけれども、今お話ししましたように東金沢駅西口から内灘のほうに向かって走りますと交差点のところで福井方面に向けては左折になりますけれども、左折できる道路が2本入っています。現在、通れなくなっていますけれども農道だと思います。この先、工事にかかりますと工事の車両も通りますでしょうし、また会場に見えられる方もどんどんふえると思いますので、そのときになってからしていただこうと思ってもなかなかできないんじゃないかと思えますので、現在もありますので、ぜひともあれを常時左折可というようなパターンにさせていただければ車の流れがよくなるんじゃないかと思えます。

よろしく願いいたします。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

今言った農道の場所がどの位置になるのか把握できませんので、この会が終わりましたら、また個別にお聞かせいただいてもよろしいでしょうか。

【参加者】

今すぐせえということじゃないんですけど、そのころになってしようと思ったら、また……。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

計画の中にとりうような……。

【参加者】

私が言わなくても、計画に入っているかもしれません。

【下沢広伸建設企業常任委員会委員長】

わかりました。また場所の確認をさせていただきます。

ほかの方。

もしなければ、あと残り時間も10分ほどになりましたので、その他も含めまして御質問、もしくは要望のほうを受けさせていただこうかと思ひます。

【参加者】

このような施設ができるので大変楽しみにして工事現場を通る時眺めております。きょう、どんな施設かなと思ひて聞きにきたら、体育館とかプールとか野球場とかそういうことがメインということですが、もしできることなら一角でいいのでヨガのスタジオをつくってもらって、何か習い事もしてみたいなど。というのは総合スポーツセンターのほうへ行くことはありますが、ちょっと遠くて、近くにあればなど。運営的なこともあると思ひますし、難しいかと思ひますが、よろしくお願ひします。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

屋内施設のほうの話かと思ひますので、御意見があつたという形でお聞かせいただければと思ひますので、よろしくお願ひします。

【参加者】

済みません。二度目の質問です。

能登出身なんですけど金沢に50年住んでいます。城北市民公園からは車で5分のところにおります。ですから、地元と言ひていいんじゃないかと思ひます。私の母が95歳であそこの近くの病院の老人施設に入つていまして、そこの老人施設の書道のボランティアをしたり、母を見舞いに行つたりして、大体、城北市民運動公園の中を週に5回は通ります。今は天気が悪いですからあんまり使われてないんですけど、先ほどの数字をぜひお願ひいたします。

私は写真が趣味で全国各地に行きますけれども、この金沢市は46万都市にもかかわらずスポーツ施設の整備がすごくおくれれていると思ひます。この間も新潟へ行ってきましたけど、すばらしいですね。それから、海外のことですけど、きょう、錦織が試合やりましたね。あそこのテニス場、すばらしいですね。1万人入るんですね。今、プールの話聞いていると、観客席2,100人って、2,100人だったら大きな大会もできんじゃないですか。ですから、非常におくれれているということ。速度を早めてほしいということがまず1つ。

それから、つくるんだったらそういう半端なものをつくらないでほしい。国際大会、それから水泳のプールができるんですから全日本選手権ぐらいは開けるような施設にさせていただきたいと思います。

それから、私も60まではゴルフをしたんですが、ゴルフクラブを今、グラウンドゴルフのクラブに持ちかえましてやっているんですけども、グラウンドゴルフの全国交流会というのを各都市持ち回りでやっているということを聞いているんですが、去年は堺市ですね。大阪の南部のほうにあります。グラウンドゴルフというのは大体200人から250人プレーするにはサッカー場1ついるんです。堺市は、大きな芝生広場が5つあるんです。ですから、大体全国交流会となると1,800人ぐらい、それから家族を入れて2,000人以上の人がおいでるんですよ。それで、金沢市も先ほど話がありましたけど、少子化になってますね。それなのになぜ子どもさんのものばかりつくるのかと。もう少し65歳以上の高齢者向けのグラウンドゴルフの広場をつくっていただくようお願いします。城北につくるか城北の周辺につくるか。毎日使いますよ。あいている日は、雨降ってもかっぱ着てやりますから。それをお願いします。一つ例を挙げますと、私、輪島出身ってさっき言いましたけど、輪島のマリンタウンに人工芝で陸上競技場でもあり、それで照明灯のついたところあるんですね。私、後輩が市役所にいるんですけど聞いたら、365日、よほどすごい雪が降らない限りは使っているということを聞きました。やっぱりそれぐらいの使用頻度のあるような施設をつくっていただきたいと思うんです。あそこは陸上競技もできる、サッカーもできる、グラウンドゴルフでも貸してくれる。私、この間、金沢市当局に聞きましたら、城北のサッカー場はグラウンドゴルフに貸せないというふうに言われました。なぜあんなにたくさんあいているのに貸してくれないのか。本当は野球場も貸してほしい。別にグラウンドゴルフしてもそんなにグラウンドを傷めることはないんです。金沢市で大きな大会をするということになれば、大和町広場、あそこはせいぜい400人から450人しかプレーできません。それから、県の大会になると県のサブグラウンドとこちらのほうにあります、そこで400人ぐらいできます。あとは松任のCCZか遠く高松まで行かないと1,000人以上の大会ができないんです。そんな遠いところまで行けないです。車に乗れない人もおりますので。ぜひこの周辺にグラウンドゴルフの競技場、サッカー場5つぐらい入るような大きい施設をつくっていただきたい。それが要望です。

【下沢広伸建設企業常任委員長】

幾つか御要望、御意見をいただきました。

皆さんの御要望はいろいろといいことだと思いますし、例えば生涯スポーツであったり、健康増進など、たくさんの思いがあるんだと思いますので、先ほども申し上げましたが全てが実現できるかといったらいろんな問題点であったり、それから考えなければならない点がございますので、議会としましても意見として

また皆さんと議論をさせていただければと思いますので、よろしく願いをいたします。

あと、ほかの方、ございませんでしょうか。

もう予定時刻が参りましたので、これで終了させていただければと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、これにて今回の意見交換会を終了させていただきます。

6. 閉会挨拶

【下沢広伸建設企業常任委員長】

閉会に当たりまして金沢市議会副議長、松村理治からお礼の御挨拶を申し上げます。

【松村理治副議長】

本日は、多くの皆様方から御提言、御意見をいただきましてありがとうございます。

皆様方と活発な意見交換ができたことに心より感謝申し上げます。

きょうのテーマは、現在進められているプロジェクトのため、いただいた御意見や御提言を全て市政に反映していくことは難しいこともあるかもしれませんが、きょうは多くの議員が出席をいたしておりますので、議員一人一人が真摯に受けとめ、その実現のための方策について今後議論を交わし、一つでも多く市政に反映していきたいと思っております。

今後とも忌憚のない御意見をお寄せいただいで、市民の皆様方とよりよい金沢をつくってまいりたいとこのように思っております。

最後になりましたが、きょう、遅い時間まで皆様方には御参加をいただきまして、どうもありがとうございました。終了いたします。

どうも御苦労さまでした。（拍手）

7. 閉 会

【下沢広伸建設企業常任委員長】

皆さん、ありがとうございました。

なお、受け付けの際にアンケート用紙を配布させていただいておりますので、御記入の上、お帰りの際、受付のほうに御提出をよろしくお願いいたします。

また、次回の意見交換会は来月、2月17日火曜日の午後7時から、玉川町にあります玉川こども図書館において「学校規模の適正化について」をテーマに開催を予定しております。お時間がございましたらこちらにも足を運んでいただければと思います。

それでは、これにて意見交換会を終了させていただきます。

本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。

以 上